



平成18年9月11日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社  
代表者名 代表取締役社長 福島 孝一  
(コード番号 5713)  
問合せ先 経理部財務決算担当部長  
中山 靖之  
(TEL. 03-3436-7926)

### 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

平成18年4月28日の決算発表時に公表した平成19年3月期中間期、通期の業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 平成19年3月期 中間連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日)  
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	310,000	38,000	25,000
今回修正予想(B)	450,000	88,000	55,000
増減額(B-A)	140,000	50,000	30,000
増減率(%)	45.2	131.6	120.0
(ご参考) 前期中間期の実績(平成18年3月期)	271,997	36,719	23,639

2. 平成19年3月期 中間単独業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日)  
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	246,000	29,300	21,900
今回修正予想(B)	360,000	64,000	42,000
増減額(B-A)	114,000	34,700	20,100
増減率(%)	46.3	118.4	91.8
(ご参考) 前期中間期の実績(平成18年3月期)	205,094	26,971	18,747

3 .平成19年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	620,000	80,000	53,000
今 回 修 正 予 想 ( B )	830,000	153,000	97,000
増 減 額 ( B - A )	210,000	73,000	44,000
増 減 率 ( % )	33.9	91.3	83.0
(ご参考) 前期の実績(平成18年3月期)	625,579	99,716	62,800

4 .平成19年3月期 通期単独業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成19年3月31日)  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	472,000	52,500	37,100
今 回 修 正 予 想 ( B )	660,000	104,000	67,000
増 減 額 ( B - A )	188,000	51,500	29,900
増 減 率 ( % )	39.8	98.1	80.6
(ご参考) 前期の実績(平成18年3月期)	482,558	70,188	43,421

5 .平成19年3月期 配当予想の修正

	1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金	1株当たり年間配当金
前 回 発 表 予 想	7円00銭	7円00銭	14円00銭
今 回 修 正 予 想	11円00銭	11円00銭	22円00銭
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	0円00銭	14円00銭	14円00銭

6 . 修正の理由

中間単独業績につきましては、資源部門、金属部門において銅、金およびニッケルの価格が高騰を続けるとともに、為替も円安に推移したことなどにより前回発表に比べ売上高、経常利益、中間純利益が大きく増加する見通しとなりました。

中間連結業績につきましても、前回発表に比べ、売上高は主として中間単独業績予想の伸びにより増加する見通しとなりました。経常利益、中間純利益は中間単独業績予想の伸びに加え、持分法適用関連会社の業績の伸びにより増加する見通しとなりました。

また、通期の単独および連結業績につきましても、中間業績の伸びに加えて、銅、金およびニッケルの価格が、前回発表に比べ、高水準を維持するものと予想されることなどにより、売上高、経常利益、当期純利益が大きく増加する見通しとなりました。

今回の平成19年3月期中間および通期の業績予想の大幅な上方修正を勘案し、1株当たり中間配当金ならびに1株当たり期末配当金を前回発表より各々4円00銭増配し、11円00銭とする予定であります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上